

議会報告会会議録

1 開 会 日	平成 25 年 5 月 18 日	午後 1 時 30 分 開会 午後 3 時 00 分 閉会
2 場 所	月京会館 1 階多目的ホール	
3 出席議員	<p>渡辺順子議長 (開会あいさつ・議会基本条例の説明・ 前回報告の結果)</p> <p>奥津勝子副議長 (閉会あいさつ)</p> <p>(第 1 班)</p> <p>清水弘子議員 (司会進行)</p> <p>吉川重雄議員 (平成 25 年度予算の主な審査内容)</p> <p>鈴木京子議員 (記録)</p> <p>片野哲生議員</p> <p>高橋英俊議員</p> <p>坂田よう子議員</p> <p>(第 2 班)</p> <p>二宮加寿子議員 竹内恵美子議員 高橋富美子議員</p> <p>三澤龍夫議員 関威國議員</p>	
4 参加者	37 人	
5 報告事項	<p>(1) 議会基本条例について</p> <p>(2) 平成 25 年度予算の主な審査内容について</p> <p>(3) 前回報告の結果について</p> <p style="padding-left: 2em;">・ 前回報告会で出された意見の町の考え</p>	
6 その他		

議員自己紹介の後、議長からあいさつを行い、各報告担当議員から『議会だより大磯』第168号を資料として、予算審査や主な議案に対する審議経過を報告し、質疑応答を行った。

(1) 議長あいさつ・議会基本条例の説明

議会基本条例の制定経過と議会基本条例に規定する議会報告会のあり方について説明。

議会報告会を開催してから4年目を迎え、今年度は平成25年度予算を中心に、議案審査における議論の経過・結果など議会としての考え方を報告する。

昨年度開催した議会報告会でいただいたアンケートでの意見を踏まえ、より多くの町民が参加できるよう、今回は土曜日の午後と夜の2回開催とした。また、説明方法も工夫し、自由な意見交換の時間をふやして開催することとし、忌憚のない意見をいただきたいが、誹謗中傷、個人的な話はお受けできない。さらに、議員個人の意見を申し上げる場ではなく、質問によっては町の答弁が必要なものも出てくるが、この場で町に替わって答弁するものではない点をご了解いただきたい。町からの回答は、後日報告させていただく。

議会基本条例には、町民参加と協働を規定している。情報公開という点では、大磯町議会は全ての会議（本会議・委員会・協議会）を公開で行い、本会議はS C Nで放映、審議結果は議員個人の賛否も含め、即日にホームページに公開している。

また、各種団体との意見交換として一般会議を実施し、議会報告会や一般会議でいただいた意見・要望は、意思決定の場に反映するほか、政策提言に結びつけるなど、議会基本条例の趣旨を町民の皆様にご理解いただき、着実に議会運営を進めていきたい。

(2) 平成25年度予算の主な審査内容報告・・・吉川重雄議員報告

『議会だより大磯』第168号の8～12ページに基づき、平成25年度予算に対する予算特別委員会及び本会議における主な審議内容等を報告。

◎主な質疑

問：防犯灯の整備の内容は。維持管理は自治会が行う方向なのか。

答：町全体で3千750本。うちLEDは69本。自治会での維持管理は検討したいという段階で、まかせるまでに至っていない。

問：防災MCA無線のほとんどが使われていない。学校などには通信不能の状況のものもある。積極的に活用方法を考えてほしいが。

答：町に申し入れる。

問：町の不妊症対策について教えてほしい。

答：今年度から不育症治療に 10 万円を限度に 3 名分を予算化。特定不妊症の治療には 130 万円がついている。

問：火葬料補助金は、財政が厳しい中、個人が負担すべきは負担させたほうがよい。町で補助する内容ではないのでは。

答：町には火葬場がないため、補助している。

意見：全廃には反対である。財産がないなど、厳しい家庭が増えてくる。遺族は葬儀場を選べない状況の中では、町に火葬場がない以上、個人負担がないようにしてほしい。

問：駅前の一等地を購入できて良かった。土地の利活用について、議会での議論が不足しているのではと感じる。駐輪場としての活用や補助金などの財政的な問題も含め、ていねいに議論し、町民に返してほしいが。

答：5 月 31 日に駐輪場対策協議会が開かれる。丁寧に進めていかなければならない、納得のいく結論を導き出す必要があると考えている。

問：救急車などが月京交差点などを曲がる時に発するアナウンス等が、夜中など音が大きくてたまらない。サイレンは我慢しなければならないが、アナウンスは昔はハンドマイクで行っていたと思う。なぜこのような装置に予算を付けるのか、救急車などにこのような装置は必要ないと思うがどうか。

答：町へ申し伝える。

問：介護ボランティアポイント制度とは、どのような制度か。介護ボランティアをすると、将来自分に還元されるのか。

答：65 歳以上の方が介護施設などでボランティア活動をするとポイントになり、ためて使えるようにするもの。詳しくは 6 月議会後に報告がある。町では来年度スタート予定。

問：歩道のあるバス通り(幹線 21 号線)に横断歩道が少ないこと、歩道の切り下げのないところが何箇所かある。工事発注を議会で取り上げてもらいたいが。

答：通学時は横断歩道でなく、信号を渡ることになっている。町から地域要望に応じて予算化したと聞いている。

(3) 前回報告の結果について

前回(平成24年11月)の議会報告会において出された意見のうち、町へ申し送りした意見への回答については、出席者に配布資料にて情報提供した。

(4) 閉 会